



KOBE BUSSAN CO., LTD.



2026年5月22日

各位

会社名 株式会社神戸物産
 (コード番号：3038 東証プライム)
 代表者名 代表取締役社長 沼田 博和
 問合せ先 経営企画部 部長 坂本 匡浩
 TEL 079-458-0339

2026年4月度 月次IRニュース

当社の2026年4月度の個別業績についてお知らせいたします。

記

1. 売上高・売上総利益・営業利益・経常利益の推移（神戸物産単体）

【売上高】

(単位：上/百万円 下/前年比%)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期	
47,188	52,864	43,146	44,805	49,071	52,403	289,480	
106.9	106.5	107.7	105.3	102.9	102.3	105.2	
5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期

【売上総利益】

(単位：上/百万円 下/前年比%)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期	
5,042	5,430	4,558	4,524	5,279	5,502	30,338	
111.9	111.2	122.7	107.9	107.3	103.0	110.1	
5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期

【営業利益】

(単位：上/百万円 下/前年比%)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期	
3,099	3,375	2,614	2,580	2,931	3,276	17,878	
112.1	108.0	130.7	106.0	101.9	93.6	107.0	
5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期

【経常利益】

(単位：上/百万円 下/前年比%)

11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期	
4,551	3,629	▲1,231	6,662	3,548	3,769	20,930	
185.2	47.6	—	742.4	86.0	—	125.4	
5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期

(注) 上記実績は速報値であり、監査法人による監査を受けておりません。決算作業に伴い数値が修正となる場合は、更新時に修正いたします。また、前当期比較のため、子会社に対する有償支給は収益認識基準適用による有償支給の会計処理を月次では適用しておりません。期末決算においては適用した数値にて開示いたします。

2. 業務スーパー月次出店数

		11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期		
直轄エリア	出店数	1	2	2	2	2	1	10		
	退店数	0	0	2	0	0	0	2		
	店舗数	714	716	716	718	720	721	+8		
地方エリア	出店数	2	1	0	2	5	0	10		
	退店数	1	1	0	1	0	0	3		
	店舗数	406	406	406	407	412	412	+7		
FC店舗数合計		1,120	1,122	1,122	1,125	1,132	1,133	—		
直営店舗数合計		4	4	4	4	4	4	—		
総店舗数		1,124	1,126	1,126	1,129	1,136	1,137	+15		
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期	
直轄エリア	出店数									
	退店数									
	店舗数									
地方エリア	出店数									
	退店数									
	店舗数									
FC店舗数合計										
直営店舗数合計										
総店舗数										

■直轄エリア：【北海道直轄】北海道

【関東直轄】東京都・千葉県・神奈川県・埼玉県

【関西直轄】大阪府・京都府・兵庫県（淡路島を除く）・奈良県・和歌山県・滋賀県

【九州直轄】福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県

■地方エリア：上記直轄エリア以外の地域

【出店一覧】

店名	住所
【直轄エリア】	—
広峰店	兵庫県姫路市城北新町 2-18-24

3. 当社から「業務スーパー」店舗への商品出荷実績（前年比）

（単位：％）

		11月	12月	1月	2月	3月	4月	上期		
直轄エリア	既存店	105.4	104.7	104.8	101.6	99.7	101.0	102.8		
	全店	107.2	106.5	106.4	103.5	101.4	102.4	104.5		
全国*	全店	107.2	107.5	106.5	104.1	101.9	103.5	105.1		
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	下期	通期	
直轄エリア	既存店									
	全店									
全国*	全店									

*全国は直轄エリア+地方エリア店舗への商品出荷実績となります。

4. 概況

2026年4月度における月次業績につきましては、個別売上高は前年同期比 **102.3%の524億3百万円**、売上総利益は同 **103.0%の55億2百万円**、営業利益は同 **93.6%の32億76百万円**、経常利益は **37億69百万円（前年同期は8億22百万円の経常赤字）** となりました。

4月度の業務スーパーの出店状況につきましては、1店舗の新規出店があったことから、店舗数が1,137店舗となり、前年同期比で32店舗の増加となりました。引き続き、テレビ番組やSNSなどでご紹介いただいたことも売上高の増加に貢献いたしました。

商品出荷実績につきましては、直轄エリア既存店への商品出荷実績は前年同期比 **101.0%**、直轄エリア全店への商品出荷実績は同 **102.4%**、全国全店への商品出荷実績は同 **103.5%** となりました。

商品動向につきましては、引き続きセール対象商品が好調に推移し、売上に寄与いたしました。加えて、中東情勢緊迫化に伴うナフサの供給不足の懸念から、ナフサ由来の資材などの需要が増加いたしました。

経常利益につきましては、為替変動対策を目的に取り組んでいる為替予約において、前期は前月より大きく円高となったことで時価評価損が多く計上されました。一方、当期は為替の変動が軽微であり、ヘッジが有効に機能したことで経常利益を押し上げ、前期実績を大きく上回りました。

5. 月次 IR ニュース公表予定日

5月度月次 IR ニュースにつきましては6月23日（火）を公表予定日とさせていただきます。ただし、予期せぬ理由で公表日が急遽変更となる場合がございますので予めご了承ください。

以上